



餘慶寺三重塔



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	よけいじさんじゅうのとう
所在地	瀬戸内市邑久町北島
指定年月日	平成14年3月12日
解説	<p>本塔は文化12年(1815)に完成。低い二重基壇の上に擬宝珠高欄付きの縁をめぐらせて建ち、和様を主に唐様も加えている。初重の中央間には棧唐戸、脇間には連子窓、中備は中央に墓股を置く。各重とも斗拱は三手先、軒は初重、二重は二軒繁垂木、三重は二軒扇垂木、心柱は一層目の屋根裏から三層目の屋根上まで伸びて相輪をうける。棟札には、田淵市左衛門繁数・同宇三郎勝孝らの大工名が記されており、邑久大工の系譜や建築様式を知る上でも貴重。</p>
アクセス方法	JR西大寺駅から車で10分(約4km), JR大富駅から徒歩20分(約2km)
公開状況	外観のみ
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> 駐車場  トイレ  </div>
備考	